



函中だより

雄々しく 気高く

学校教育目標

夢や希望の実現に向けて 共に高め合う生徒

函南町立函南中学校
令和2年9月7日発行
文責 若月 哲也

2学期が始まりました！

記録的な猛暑続きの夏が過ぎ、少しずつ秋の気配を感じるころとなりました。季節の変わり目は、変化する環境に適応しようと、体が自ずと体温を調節しようとするため、疲労がたまりやすい時期です。子どもたちはもちろんですが、私たち大人も体調を崩さぬよう健康管理には十分に気をつけたいものです。

例年に比べると、かなり短い夏休みではありましたが、大きな事故等の報告もなく、平穩に過ごすことができました。長期の休みとは言え、活動が制限されたり自粛したりと、子どもたちにとっては、やはりいつもと違う「特別な夏」だったのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染症については、まだまだ安心できる状況ではありません。2学期も引き続き、マスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンス等をしっかりと継続していきます。ご家庭におかれましても、毎朝の検温や健康観察等、これまでと同様にご配慮をお願いいたします。



8.25 防災訓練 「初めて全員が集合！」

蒼龍祭に向けて ～ スローガン「見せろ団結 勝ち取れ栄冠 力の限り全力で」～

文化の部：10月2日（金） 3，4校時

すでにお知らせしましたように、今年度は感染防止のため、合唱コンクールを中止としました。その代わりに、実行委員会が中心となって「今年ならではの企画」を鋭意検討中です。また、「密」を避けるために中庭を会場とし、子どもたちは、各教室や渡り廊下から演目を参観したり、イベントに参加したりすることを考えています。

文化の部につきましては、感染予防の観点から、保護者の皆様の参観をご遠慮いただきますようご理解とご協力をお願いします。

体育の部：10月3日（土） 8：10入場

今年度の体育の部は、新型コロナウイルス感染症対策のため、種目内容を大きく変更して実施いたします。また、競技時間を短縮し、午前中での開催を予定しています。

「密」を避けるため、生徒応援席の座席間隔を十分に確保します。一般用の応援エリアが限られたスペースとなるため、当日の観覧は「保護者のみ」とさせていただきます。ご不便・ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、諸般の事情をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。（雨天順延）

e ライブラリの活用を！

このたび、本校のパソコン教室に「ラインズ e ライブラリアドバンス」という、ドリル問題を中心とした学習支援ソフトが導入されました。これに伴い、ご家庭のパソコン、タブレット、スマートフォンから「家庭学習サービス」が無料でご利用いただけます。インターネットへの接続にかかる通信費用は各ご家庭の負担となります。在籍学年にかかわらず、小1から中3まで、学年をまたいで学習することができます。家庭学習の充実の一助として、ぜひご活用ください。詳細につきましては、過日配付しました「家庭学習サービスについて」をご確認ください。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

1学期末にお願いしました「学校評価アンケート」につきまして、生徒アンケートの結果もふまえながら、顕著な表れについてご報告します。保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見やご要望は、今後の学校運営のために活用させていただきます。

◎学校が楽しく、学習に前向きに取り組める環境を目指します

「楽しく学校生活をおくっている」

○生徒 93.2% (昨年度93.3%)
○保護者 91.7% (昨年度90.2%)

「意欲的に学習に取り組んでいる」

○生徒 90.5% (昨年度88.0%)
○保護者 79.9% (昨年度64.3%)

→長い休校期間があり、学校生活にうまく馴染めるかどうか心配もありましたが、概ね良好な結果となりました。今後も、子ども一人ひとりが楽しく、伸びやかな学校生活を送ることができるよう支援していきます。

◎家庭学習の習慣化は、確かな学力の定着につながります

「家庭学習を継続している」

○生徒 78.7% (昨年度73.7%)
○保護者 72.9% (昨年度66.3%)

「1年生70分/2年生80分/3年生90分以上の家庭学習に取り組んでいる」

○生徒 57.3% (昨年度54.7%)
○保護者 52.8% (昨年度46.1%)

→どちらの質問の割合も昨年度と比べて微増していますが、決して高い数値ではありません。学習状況を振り返り、できなかったところを集中的に補強する、興味のあることをさらに深く追求するなど、自分なりの学習方法を習慣化できるよう支援していきます。

◎他者とのかかわりの中から人権感覚を養います

「生徒は、自分と違う考えの人とも上手にかかわろうとしている」

○生徒 84.6% (昨年度82.8%)
○保護者 71.0% (昨年度71.8%)

「生徒は、相手の気持ちを思いやる行動ができる」

○生徒 88.7% (昨年度78.3%)
○保護者 88.7% (昨年度71.5%)

→思いやりのある行動が見られる反面、自分と違う考えの人とのかかわりには課題も見られます。学校生活を通して、互いを認め合えるような関係づくりに努めます。子どものよさや頑張りを認めるとともに、相手のことや集団のことを考えた言動がとれるよう支援していきます。

◎コロナ禍で、新しい学校の生活様式を確立します

「コロナ対策として手洗いをしている」

○生徒 93.5%
○保護者 92.1%

「コロナ対策としてマスクの着用をしている」

○生徒 97.2%
○保護者 95.7%

→手洗い・マスク、ともに高い数値を示しています。休み時間、給食前の手洗いは日課の中に位置づけ、習慣化しています。今後も引き続き感染予防対策をとり、100%を目指します。

消毒サポーターの活動が始まりました～ご協力ありがとうございます！～

2学期から、保護者の皆様による消毒サポーターの取組がスタートしています。皆様には、北校舎のトイレ清掃と消毒作業を中心にお願いしています。残暑の厳しい中、多くの保護者の皆様にお越しいただき、とても助かっています。本当にありがとうございます。

